

ACROS 9

Monthly
2015 September

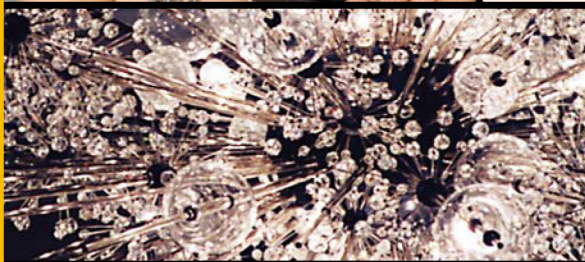
特集

新・福岡古楽音楽祭2015 ～イタリアン・バロックの栄華～

大作曲家の横顔
「ヴェルディ」#02
九響プレトーク #06
人物列伝
「岩松助左衛門」
クール・フクオカ「飯塚」



©Anna Carmignola



チケット発売情報

好評発売中

9月6日(日) 14:00 九州交響楽団 名曲・午後のオーケストラ
第3回「炎のコパケン 涙の悲愴」

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生券:¥1,500)
●指揮/小林研一郎 ヴァイオリン/漆原啓子
●曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲
チャイコフスキー:交響曲 第6番「悲愴」 他 (Pコード 255-891)

9月8日(火) 18:30 メルビッシュ湖上音楽祭 オペレッタ「こうもり」

会 福岡シンフォニーホール 料 *全3幕、原語上演(日本語字幕付) (Pコード 256-414)
料 GS:¥12,000 S:¥10,000 A:¥8,000 B:¥6,000 -G:¥4,000(学生券:¥2,000)

9月16日(水) 14:00 新・福岡古楽音楽祭 2015 プレコンサート
アクロス・アフタヌーンコンサートvol.14
ドミニク・ヴィス&ストラディヴァリア

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定¥2,000
●カウンターテナー/ドミニク・ヴィス ソプラノ/高橋美千子 室内楽/ストラディヴァリア
●曲目/ヘンデル:歌劇「リナルド」より 他 (Pコード 253-112)

9月26日(土) 16:00 浜松国際ピアノアカデミー 第20回開催記念コンサートシリーズ
ピアノの饗宴「ピアノニッシモ!!」

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定¥2,000(学生券:¥1,000) (Pコード 261-654)
●出演/浜松国際ピアノアカデミー修了生選抜メンバー(太崎結真、仲田みずほ、奈良希愛、木村綾子)

①10月3日(土) 17:00 アクロス・クラシックふえすた2015
②10月4日(日) 15:00 コンサートシリーズ I

会 福岡シンフォニーホール 料 A・B公演セット券:¥1,000(全席自由)
●内容/①ふえすたガラコンサート ②九州交響楽団シンフォニックポップ
※小学生以下無料 ※②のみ未就学児童入場可 (Pコード 253-119)

10月10日(土) 14:00 ヤナーチェク弦楽四重奏団

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥4,000 A:¥3,500 B:¥3,000
●ピアノ/中野舞葉 (Pコード 267-036)

10月12日(月・祝) 16:00 西本智実指揮
イルミナートフィルハーモニーオーケストラ 組曲「宿命」

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,800 A:¥6,800 B:¥5,800 (Pコード 269-067)
●指揮/西本智実 管弦楽/イルミナートフィルハーモニーオーケストラ ピアノ/尾崎有飛

10月14日(水) 18:30 明治ブルガリアヨーグルトスペシャル
ブルガリア国立歌劇場 プッチーニ「トゥーランドット」

会 福岡シンフォニーホール 料 *全3幕、原語上演(日本語字幕付) (Pコード 253-127)
料 GS:¥16,000 S:¥14,000 A:¥11,000 B:¥9,000 C:¥7,000(学生券:¥3,500)

10月21日(水) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.46
新・福岡古楽音楽祭プレコンサート ～古楽との出会い～

会 福岡シンフォニーホール 料 全席自由¥1,000
●チェロ/鈴木秀美、山本徹 チェンバロ/上尾直毅
●曲目/バッハ:無伴奏チェロ組曲 第1番 他 (Pコード 253-094)

10月23日(金) 19:00 新・福岡古楽音楽祭 2015 室内楽コンサート
「イタリアン・バロックの室内楽 L'incontro (再会)」

会 あいれふホール(福岡市中央区舞鶴2-5-1) (Pコード 260-850)
料 一般:¥3,500 一般ペア券:¥6,000 学生:¥1,000(全席自由)
●ヴァイオリン/若松夏美 ソプラノ/鈴木美登里 チェロ/鈴木秀美 チェンバロ/上尾直毅

10月24日(土) 17:00 新・福岡古楽音楽祭 2015
ワルター・ファン・ハウヴェ トークコンサート

会 国際会議場(アクロス福岡4階) 料 全席自由¥1,500
●リコーダー/ワルター・ファン・ハウヴェ リュート/佐藤豊彦 (Pコード 262-648)

10月25日(日) 15:00 新・福岡古楽音楽祭 2015
ジュリアーノ・カルミニョーラ&ヴェニス・バロック・オーケストラ

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,000(学生券:¥2,000)
●ヴァイオリン/ジュリアーノ・カルミニョーラ (Pコード 253-131)
●曲目/ガルツィ:4声の協奏曲 第3番 ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲 RV232 他

10月29日(木) 19:00 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥15,000 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 -G:¥7,000(学生券:¥3,500)
●指揮/イルジー・ピエロフラーヴェク ヴァイオリン/庄司紗矢香
●曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲
ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」 他 (Pコード 253-142)

11月3日(火・祝) 14:00 ユンディ・リ ピアノリサイタル

会 福岡シンフォニーホール
料 S:¥13,000 A:¥11,000 B:¥9,000 -G:¥7,000(学生券:¥3,500)
●曲目/ショパン:バラード 第1番~第4番、24の前奏曲 (Pコード 253-144)

11月10日(火) 19:00 チェコ国立ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団

会 福岡シンフォニーホール 料 SS:¥9,500 S:¥8,000 A:¥6,500 B:¥4,500
●指揮/レオシュ・スワロフスキー ピアノ/イーヴォ・カハーネク (Pコード 264-520)

2016年1月25日(月) 19:00 読売日本交響楽団 名曲シリーズ福岡公演
小林研一郎 炎の《英雄》

会 福岡シンフォニーホール
料 S:¥6,100 A:¥5,100 B:¥4,100 -G:¥3,000(学生券:¥2,000)
●指揮/小林研一郎 ヴァイオリン/木嶋真優 (Pコード 265-266)

8月26日(水) 発売

12月23日(水・祝) 14:00 九州交響楽団 名曲・午後のオーケストラ
第4回「歡喜の歌が鳴り響く、年末 感動のフィナーレ」

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生券:¥1,500)
●指揮/小泉和裕 ソプラノ/松田奈緒美 メゾ・ソプラノ/鳥木弥生 テノール/青柳素晴
バリトン/福島明也 合唱/九響合唱団、福岡県合唱連盟福岡支部合同合唱団 (Pコード 255-892)

8月30日(日) 発売

11月18日(水) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.47
セルゲイ・カスプロフ ピアノリサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 全席自由¥1,000
●曲目/ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」 他 (Pコード 253-095)

12月8日(火) 14:00 アクロス・アフタヌーンコンサートvol.15
アンサンブル・ウィーン

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定¥2,000
●出演/アンサンブル・ウィーン
●曲目/J・シュトラウスII:ワルツ「南国のバラ」 他 (Pコード 253-115)

12月12日(土) 15:00 アクロス・クリスマスコンサート
ロジェ・ワーグナー合唱団

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,000(学生券:¥2,000)
●指揮/ジャンヌ・ワーグナー 合唱/ロジェ・ワーグナー合唱団
●曲目/オーハッピーデイ!、ジョイフルジョイフル 他 (Pコード 253-145)

ファッションからグルメまで29の専門店

アクロス商店街

地下1階フロアご紹介

アクロス商店街

検索

〈アクロス福岡地下2階から地上3階〉



ヤマハミュージックリテイ
リング福岡店
鍵盤楽器・管弦打楽器、楽譜、音
楽雑貨、防音室まで。



福岡シモンズギャラリー
世界に認められた確かな品質と
高いデザイン性をお試しください。



FLOS
キャリアからミセスまで幅広い層
のファッションをトータルで。



OCTIC
本物を知る大人の女性へ。ファ
ーやレザーなどの質の高さは定評。



ココラレ福岡店
トレンド感のある上質なファッ
ションを11号から21号まで。



新・福岡古楽音楽祭

「古楽」という言葉はちよつとかめしい感じを持っているが、その音楽はみんな生き生きとした、新しい味わい魅力を持ったもの。それを実際に知るには、やはり生の演奏を聴いてみるしかない。ぜひ数多くのコンサートを体験してほしい。

プロフィール

片桐 卓也
(かたぎり たくや)

1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。



チェロ:山本徹 **チェンバロ:上尾直毅** **バロック・チェロ:鈴木秀美**

というイタリアのバロック時代の作曲家の作品を演奏する。イタリアのチェロ音楽は意外に聞くチャンスが無いのでこれは貴重な機会となる。

そして10月23〜25日に新・福岡古楽音楽祭のメイン・プログラムが開催される。その中で注目されるのが、ジュリアーノ・カルミニョーラ & ヴェニス・バロック・オーケストラである(10月25日)。ジュリアーノ・カルミニョーラはバロック・ヴァイオリン奏者として高い評価を受けている。魔法のような弓使いによって、ヴァイオリンからさまざまな音色を引き出す。そして情熱的な演奏によって、イタリアのバロック音楽の魅力を見事に伝えてくれる。ヴェニス・バロック・オーケストラも1997年結成で、イタリアのバロック音楽の演奏ではトップクラスの存在。彼らがヴァイナルディ、ガルツピ、マルチェッロといったヴェニスで活躍した作曲家の協奏曲などを演奏すると、そこにはイタリアの香り、古都ヴェニスの風景が浮かびあがってくる。またヴィヴァルディの有名な作品以外のヴァイオリン協奏曲の面白さも十分に分かるだろう。



新・福岡古楽音楽祭

FUKUOKA EARLY MUSIC FESTIVAL 2015

イタリアン・バロックの栄華

古楽というのは主にヨーロッパの中世からバロック時代までの音楽を指す言葉だ。もちろんヨーロッパの音楽の伝統の中で受け継がれて来た音楽でもあるが、20世紀に入って、数多くの演奏家、研究家などが古楽の復興に取り組み、再発見された音楽でもある。この50年ほど、古楽の演奏に取り組む演奏家が多くなり、その中から普通のコンサートでも演奏されるほど、定着してきた作品もある。例えばイタリアのバロック時代の作曲家ヴィヴァルディの協奏曲「四季」などは代表的なもの。さて、日本でも古楽に取り組む人は多く、福岡でも福岡古楽音楽祭が2013年まで15回も開かれてきた。福岡古楽音楽祭はその第15回をひとつの区切りとし、「新・福岡古楽音楽祭実行委員会」が運営を引き継ぎ、昨年から新たな装いで音楽祭を開催している。今年のテーマは「イタリアン・バロックの栄華」であり、コンサートだけでなくマスタークラス、セミナーなども含んだ多彩なプログラムで開催される。そのプレ・コンサートなど、アクロス福岡で開催されるコンサートを紹介しよう。

まずアクロス・アフタヌーンコンサートvol.14として「ドミニク・ヴィス&ストラディヴァリア」によるプレ・コンサートが開催される(9月16日)。

イタリアのバロック音楽をテーマに、華やかな音楽が登場する「新・福岡古楽音楽祭」

16日。カウンターテナーとしてさまざまなバロック・オペラの公演、コンサートで活躍してきたドミニク・ヴィス。歌手という枠を超えたエンターテイナーでもある。彼と共演するストラディヴァリアはフランス・ナントを本拠とするバロック音楽アンサンブル。ヘンデルの有名なオペラ・「アリア」私を泣かせてください」などを含む歌と器楽の共演によるコンサートでソプラノの高橋美千子が参加する。

次いでアクロス・ランチタイムコンサートvol.46として行われる「新・福岡古楽音楽祭プレ・コンサート」古楽との出会い(10月21日)には、日本を代表するバロック・チェロ奏者である鈴木秀美が出演。同じチェロの山本徹、チェンバロの上尾直毅も出演して、J・S・バッハの「無伴奏チェロ組曲第一番」、そしてベルゴレージ、ヴィヴァルディ、ジェミニアーニ



福岡公演に寄せて

幸運なことに私は、中世から現代音楽までのレパートリーを、20年以上にわたり日本の皆さんの素晴らしい熱意とともに分かち合ってきました。この「新・福岡古楽音楽祭」のプレコンサート「アクロス・アフタヌーンコンサートvol.14」も、日本の優秀な若手ソプラノ高橋美千子、ダニエル・キューエ率いるアンサンブル・ストラディヴァリアのメンバーとともに出演できることを、大変楽しみにしております。

今回は18世紀イタリアバロック時代、西洋音楽の名手、天才と称された2大作曲家、ヘンデルとヴィヴァルディの作品を堪能していただくプログラムをご用意しました。彼らは器楽曲と同じくらい、たくさんの声楽作品を残しています。歌手2人の声とアンサンブル・ストラディヴァリアが奏でる弦楽によって、《デュオ・ダ・カメラ》(二重唱室内楽)、カンタータ、オペラ・アリア、トリオ・ソナタなど、^{じゅういつ}充溢で多様性ある作品から、バロック時代のあらゆる感情を感じとっていただけることでしょう。

今回のツアーは、南太平洋のニューカレドニアに始まり日本各地を巡ったのち、中国までまいります。中でも福岡公演は、きっと美しいステージの一つになるでしょう。皆さまとお会いできることを、今から心待ちにしております。

PROFILE

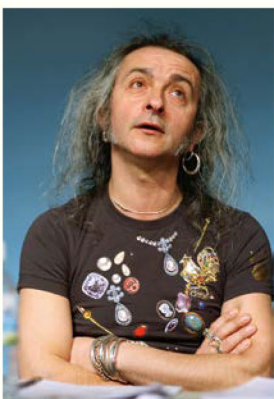
ドミニク・ヴィス
Dominique Visse

11歳からパリのノートルダム大聖堂付き聖歌隊員として、声楽家のキャリアを踏み出し、同時期にベルサイユ音楽院でオルガンとフルートを学び始める。バロック音楽に情熱を抱き、1976年にカウンターテナーのパイオニアであるアルフレッド・デラーと出会い、彼に師事。研さんを重ねる。

1978年「クレマン・ジャスカン・アンサンブル」を創設し、一連の16世紀フランスの多声世俗歌曲を録音。翌年、「レザール・フロリサン」の創立メンバーの一員となり、設立初期には、そのレパートリーのほとんどの編曲を手がけた。

自らのレパートリーをバロックおよび古楽に限定することなく、現代音楽も頻繁に手がけ、ミラノ・スカラ座、パリ・シャンゼリゼ劇場でルチアーノ・ベリオのオペラ「オウティス」等、数多くの作品に出演。

2008年に創立30周年を迎えた彼のアンサンブル「クレマン・ジャスカン・アンサンブル」とのコンサートおよびレコーディングは高い評価を受け、ブリュメルの驚異的な12声のためのミサ「見よ、大地が大きく揺れ動き」ほか、50を超えるCDがリリースされている。



【9月16日 アクロス・アフタヌーンコンサートvol.14 新・福岡古楽音楽祭2015 プレコンサート ドミニク・ヴィス&ストラディヴァリア】

9月16日[水]
14:00開演

アクロス・アフタヌーンコンサートvol.14
ドミニク・ヴィス&ストラディヴァリア

▲ アクロス福岡シンフォニーホール
▲ カウンター・テナー:ドミニク・ヴィス ソプラノ:高橋美千子
室内楽:ストラディヴァリア
▶ ヘンデル:歌劇「セルセ」より「オンブラ・マイ・フ」 ほか
¥ 2,000円 (全席指定)

10月21日[水]
12:00開演

アクロス・ランチタイムコンサートvol.46
新・福岡古楽音楽祭プレコンサート
〜古楽との出会い〜

▲ アクロス福岡シンフォニーホール
▲ チェロ/鈴木秀美、山本 徹 チェンバロ/上尾直毅
▶ J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV.1007
ヴィヴァルディ:チェロ・ソナタ 短調 RV.42 ほか
¥ 1,000円 (全席自由)

	10月23日[金]	10月24日[土]	10月25日[日]
コンサート 有料	室内楽コンサート イタリアン・バロックの室内楽 L' Incontro (再会) ▲ 19:00 ▲ あいれふホール (中央区舞鶴2-5-1) ▲ ヴァイオリン/若松夏美 ソプラノ/鈴木美登里 チェロ/鈴木秀美 チェンバロ/上尾直毅 ▶ ヴィヴァルディ:チェロソナタ 変ロ長調 マック:「レ・ファ・ミ・ソ」によるカプリッチョ ほか ¥ 一般 3,500円 学生 1,000円 (全席自由)	ワルター・ファン・ハウヴェ トークコンサート〜リコーダー演奏の歴史〜 ▲ 17:00 ▲ アクロス福岡 国際会議場 (4F) ▲ リコーダー/ワルター・ファン・ハウヴェ 通訳・リュート/佐藤豊彦 ▶ パッサーノ/ラッソ:スザンナの或る日 テレマン:ファンタジー ほか ¥ 1,500円 (全席自由)	ジュリアーノ・カルミニョーラ & ヴェニス・バロック・オーケストラ ▲ 15:00 ▲ アクロス福岡シンフォニーホール ▲ バロック・ヴァイオリン/ジュリアーノ・カルミニョーラ 室内楽/ヴェニス・バロック・オーケストラ ▶ 歌劇《オリンピアード》よりシンフォニア ハ長調 ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲 へ長調 ほか ¥ S 席 6,000円 A 席 4,000円 (学生券 2,000円)
	マスタークラス【聴講は当日要受付】 ▲ 13:30〜17:30 ▲ あいれふ講堂 ▲ ワルター・ファン・ハウヴェ (リコーダー) 古楽セミナーの受講者は、限られた時間の中で各指導者の元、課題曲を仕上げ、古楽ステージにて成果を発表します。仕上がりはいかに? 古楽ステージは、全国から集った古楽愛好家による演奏会。歌に器楽演奏、そしてバロックダンスなど、幅広いジャンルを披露します。現代の音楽の源となった音楽をお楽しみください。	マスタークラス【聴講は当日要受付】 ▲ 10:00〜16:45 ▲ アクロス福岡 館内 ▲ 若松夏美 (バロック・ヴァイオリン) 鈴木秀美 (チェロ) 鈴木美登里 (声楽) 上尾直毅 (チェンバロ) 前田りり子 (フルート) 佐藤豊彦 (リュート) ワルター・ファン・ハウヴェ (リコーダー) 古楽セミナー (古楽アンサンブル、合唱) ▲ 9:30〜16:00 ▲ アクロス福岡 館内 ▲ 岩田耕作 (古楽アンサンブル)、安積道也 (合唱) 古楽ステージ【第1部】 ▲ 14:00〜16:00 ▲ アクロス福岡 国際会議場 (4F) ▲ 新・福岡古楽音楽祭合唱団 ほか	チェンバロ・ワークショップ 【聴講は当日要受付 (先着各100名)】 ▲ 11:00〜13:30 ▲ 子どもの部 11:00〜12:00 一般の部 12:30〜13:30 ▲ アクロス福岡円形ホール (1F) ▲ 山本香代子 (チェンバロ) 古楽セミナー (古楽アンサンブル) ▲ 10:30〜14:00 ▲ アクロス福岡 館内 ▲ 岩田耕作 (古楽アンサンブル) 古楽ステージ【第2部】 ▲ 10:30〜14:00 ▲ アクロス福岡 コミュニケーションエリア (1F) ▲ 福岡祝祭アンサンブル ほか

新・福岡古楽音楽祭 2015 パネル展	古楽関連物品展示		
10月12日[月・祝]〜25日[日]	10月23日[金]	10月24日[土]	10月25日[日]
▲ 10:00〜18:00 (最終日16:00まで) ▲ アクロス福岡 コミュニケーションエリア (1F)	▲ 14:00〜21:00 ▲ あいれふホールホワイエ	▲ 10:00〜13:00 ▲ コミュニケーションエリア (1F) ▲ 14:00〜16:00 ▲ 国際会議場 (4F)	▲ 10:00〜14:00 ▲ コミュニケーションエリア (1F)

アイコンの説明:

🕒 時間
🏠 会場
🎤 出演・講師
🎵 曲目・演目
💰 料金

問い合わせ: 新・福岡古楽音楽祭実行委員会事務局 ✉ kogaku.fes@gmail.com ☎092-725-9327 <http://www.kogaku.net/>

今月のピックアップイベント

9/5 土

文化 Culture

アクロス・文化学び塾

九州国立博物館 開館10周年記念特別展「美の国 日本」の見どころ

「美の国 日本」の魅力に迫る！

九州国立博物館は今年10月に開館10周年を迎えます。そこで、10年の節目を記念して、開館記念特別展として開催した「美の国 日本」と同名の展覧会を再び企画しました。歴史や美術の教科書などで目にしたような縄文～鎌倉時代までの日本美術の至宝を一堂に集め、「美の国 日本」が形成されていく軌跡をたどります。また、北方の蝦夷地や南方の琉球で育まれた美の諸相も取り上げ、より複眼的な視点から「美の国 日本」を見つめます。この講座では、本展の見どころをコンパクトにまとめてご紹介します。

- 🏠 セミナー室2
- 🕒 14:00～15:30
- 💎 ¥500(要事前申込・先着70名)
- 👤 楠井隆志(九州国立博物館 展示課長)



国宝・多聞天立像(なもんてんりゅうざう)
(四天王のうち/金堂所在 奈良・法隆寺所蔵)

◆展覧会
九州国立博物館開館10周年記念特別展
「美の国 日本」
10月18日(日)から11月29日(日)まで
九州国立博物館(福岡県太宰府市)にて開催

9/8 火

音楽 Music

メルビッシュ湖上音楽祭 オペレッタ「こうもり」

世界最大のオペレッタ音楽祭
“メルビッシュ”史上初の引越し公演！

「メルビッシュ湖上音楽祭」はオーストリア・ウィーン郊外、メルビッシュ・ノイードル湖湖上にて1957年に始まり、世界最大のオペレッタ・フェスティバルとして毎年多くの観客を楽しませる欧州の夏の一大イベントです。今まで“門外不出”であったこの祭典が、2015年日本で初の引越し公演を行います。巨匠ルドルフ・ビーブル率いるメルビッシュ祝祭管弦楽団をはじめ、人気絶頂の歌手やバレエ・ダンサーとともに、オペレッタの最高傑作「こうもり」を魅せる特別な一夜となるでしょう。

- 🏠 福岡シンフォニーホール
- 🕒 18:30開演
- 💎 GS席:¥12,000 S席:¥10,000 A席:¥8,000 B席:¥6,000 C席:¥4,000(学生券:¥2,000)
- 👤 指揮/ルドルフ・ビーブル
管弦楽/メルビッシュ祝祭管弦楽団
メルビッシュ祝祭合唱団・バレエ団 ほか
- 🎵 ヨハン・シュトラウス2世:「こうもり」
全3幕 原語上演・日本語字幕付き



9/16 水

音楽 Music

アクロス・アフタヌーンコンサートvol.14

ドミニク・ヴィス& ストラディヴァリア

稀代のカウンター・テナーによる
魅惑のバロック歌曲

アクロス福岡が提案する、ちょっと贅沢なお昼の過ごし方、「アクロス・アフタヌーンコンサート」。

フランスを代表するカウンター・テナーの鬼才「ドミニク・ヴィス」が、バロック・アンサンブル『ストラディヴァリア』とソプラノ『高橋美千子』ともに登場します。2008年のリサイタルでは、美しさだけでなく突き刺さるような鋭い響きが聴衆の心をとらえたヴィス。今回は、その個性的で魅力あふれる声によるバロック歌曲の世界をお楽しみください。

- 🏠 福岡シンフォニーホール
- 🕒 14:00開演
- 💎 全席指定¥2,000
- 👤 カウンター・テナー/ドミニク・ヴィス
ソプラノ/高橋美千子
室内楽/ストラディヴァリア
- 🎵 ヘンデル:歌劇「セルセ」より「オンブラ・マイ・フ」
ヴィヴァルディ:歌劇「バヤゼット」より「私は蔑ろにされた妻」 ほか



Culture

文化観光情報ひろば ☎ 092-725-9100

文化学び塾、文化誌講座などに関するお問い合わせはコチラ

9/26 土

音楽 Music

浜松国際ピアノアカデミー 第20回開催記念コンサートシリーズ

ピアノの饗宴 ピアノッシシモ!!

浜松国際ピアノアカデミーから世界へ
羽ばたいた4名のピアニストが登場!!

世界で活躍する多くのピアニストを輩出する『浜松国際ピアノアカデミー』の第20回開催記念コンサートシリーズが福岡シンフォニーホールへやってきます！福岡出身の木村綾子をはじめ、4名のピアニストの演奏が一度に聴けるぜいたくなプログラムをぜひお楽しみください。さらに今回は、4台8手の演奏も披露いたします。演奏曲「4台のピアノのための組曲『バリ』」は、フランスの作曲家ミヨーの作品で、日本では演奏される機会が少ない曲です。こちらの演奏も必聴です。

- 🏠 福岡シンフォニーホール
- 🕒 16:00開演
- 💎 全席指定¥2,000(学生券¥1,000)
- 👤 大崎結真、奈良希愛、仲田みずほ、木村綾子
- 🎵 ジョバン: マズルカ風ロンド
スクリャービン: ピアノ・ソナタ 第2番「幻想ソナタ」
シュベルト: 幻想曲「さすらい人幻想曲」
ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第26番「告别」
リスト: ハンガリー狂詩曲 S.244, R.106 より
ミヨー: 4台のピアノのための組曲「バリ」より



大崎結真 奈良希愛 仲田みずほ 木村綾子

Music

アクロス福岡チケットセンター ☎ 092-725-9112

各種コンサートやイベント、クラシック・カフェ、オペラセミナーなどに関するお問い合わせはコチラ

アイコンの説明: 🏠 会場 🕒 日時 💎 料金 👤 出演・講師 ! テーマ 🎵 曲目・演目

9/26 土

文化 Culture

アクロス・文化学び塾

テクノポリス国家「奴国」と吉野ヶ里

技術国家といわれた「奴国」の
全貌に迫る！

奴国は西暦57年、後漢の光武帝から「漢委奴国王」の金印を授けられた国としてよく知られています。邪馬台国時代には、現在の福岡市から春日市一帯の広い領域を占め、「魏志倭人伝」によれば人口も二万余戸の大国でした。大国を支えたのは青銅器や鉄器、ガラス玉の生産など、当時の最先端の工業技術でした。この講座では、奴国に焦点を当て、併せて近畿における青銅器製造の一大拠点であった奈良県唐古・鍵遺跡などの出土資料も紹介しながら、あらためて邪馬台国時代の奴国と吉野ヶ里の姿を探っていきます。

- 🏠 セミナー室2
- 🕒 14:00～15:30
- 💎 ¥500(要事前申込・先着70名)
- 👤 東中川忠美(吉野ヶ里公園管理センター 歴史専門員)



春日市大南遺跡広形銅戈(かた)の型
ひしなかがたのみ

◆展覧会
平成27年度吉野ヶ里歴史公園 特別企画展
「よみがえる邪馬台国」
「倭人伝の道Ⅲーテクノポリス国家 奴国ー」
9月19日(土)から11月8日(日)まで
吉野ヶ里歴史公園にて開催

9/27 日

文化 Culture

アクロス福岡文化誌第9巻
「福岡県の幕末維新」シリーズ講座

第1回 小倉藩 ～小笠原家の「義を重んずるの挙動」とは～

譜代大名・小笠原家は
激動の時代をいかに歩んだのか

幕末の小倉藩小笠原家は、3代の藩主が急死・早世するという内憂と、隣国の長州藩毛利家という外患を抱えていました。そのような状況の中、藩士たちは徳川幕府への忠義、小倉藩小笠原家存続のため奮闘しました。その働きを山県有朋に「義を重んずるの挙動」と称賛された小倉藩。従来あまり知られていなかった事実を中心に、史資料や史跡の画像などを交えて分かりやすく紹介します。

- 🏠 セミナー室2
- 🕒 14:00～15:30
- 💎 ¥1,000(要事前申込・先着70名)
※4回通し券¥4,000もあります
- 👤 守友 隆(北九州市立自然史・歴史博物館学芸員)
- お申込み・お問い合わせ先
海鳥社 tel.092-272-0120
(月～土10:00～19:00)



小倉城

入場無料 インフォメーション

9/3 木

12:15～13:00

アクロス福岡 フロアコンサート vol.397

- 🏠 コミュニケーションエリア
- 👤 フルート/松本優哉
ヴァイオリン/松岡祐美
ヴィオラ/廣末真也
チェロ/田村朋弘
- 🎵 モーツァルト: フルート四重奏曲 第1番 ほか

9/15 火

19:00～20:30

アクロス福岡 オペラセミナー

- 🏠 円形ホール
※当日先着100名
- 👤 長野俊樹
(福岡教育大学音楽教育講座教授)
- ! ヴェルディ「椿姫」

9/17 水

12:15～13:00

アクロス福岡 フロアコンサート vol.398

- 🏠 コミュニケーションエリア
- 👤 フルート/安部あゆみ、右田光江
神谷紘子、岡本 真
- ピアノ/武末陽子
- 🎵 ビゼー: カルメン
モーツァルト: きらきら星変奏曲 ほか

第39回 福岡県伝統的工芸品展

時を超えて～受け継がれる心と技～

会期 平成27年9月9日(水)～13日(日)

10時から18時 (最終日は10時から17時まで)

- 会場 アクロス福岡
- 主催 福岡県、福岡県伝統的工芸品振興協議会、アクロス福岡出展協議会
- 共催 公益財団法人アクロス福岡

博多織
博多人形
久留米絨
小石原焼
八女福岡仏壇
上野焼
八女提灯



入場無料



1F体験・販売会場
アトリウム
2F展示・販売会場
交流ギャラリー、メッセージホワイエ
2F体験・販売会場
匠ギャラリー

今月は第343回定期で演奏するスクリャービンの交響曲第4番「法悦の詩」の聴きどころを語ります。

九響初のスクリャービンは“未体験”の世界!?

永田 明：9月の定期はモスクワ音楽院の同級生、相對峙する2人を取り上げていて面白いですね。

黒川 英之：どちらも作曲家で名ピアニスト。ギネス認定されるほど手が大きいラフマニノフと、練習しすぎて小さい手を壊してしまったスクリャービン。

永田：ラフマニノフは何度も演奏していますが、調べてみたら、九響は過去に一度もスクリャービンの作品を演奏していないんですよ。

貞国 みどり：スクリャービンといえばピアノ作品のイメージが強く、交響曲が5曲もあることに驚いたくらいです。今回演奏する「法悦の詩」は、彼の代表的な管弦楽作品ですね。

黒川：それにしても“法悦”ってよく付けましたよね。“エクスタシー”の訳語でしょう？

永田：そう、非常に格調高い文学用語を、よくぞもってきたと思います。

黒川：このエクスタシーには、性的な意味と宗教的な意味と2つあると言われるみたいですけれど。

永田：スクリャービンの私生活を想像すると…前者の可能性は否めませんね。この曲は映画だったらR-18指定になるんじゃないかという気がしないでもないですよ（笑）

貞国：だとしたら、音楽ってなんて自由な世界なんだろうと思います。

永田：僕たちが未体験のスクリャービンの世界。どんな色が見られるんだろう。没後100年というきっかけがないとなかなか生で聴くことはできないですよ。

知れば知るほど
おもしろい！
コンサートに行きたくなる！

九響プロダクション #06

ヴァイオリン奏者
貞国 みどり

フルート奏者
永田 明

パーカッション奏者
黒川 英之

弦・管・打、それぞれの楽器が奏でる“法悦の詩”

永田：曲中、フルートには「陶醉の絶頂で」という作曲家の指示が出てくるんです。フルートの不安定な音色が意図的に使われているんですよ。ドビュッシーの「牧神の午後」もそうですが、不思議なことに官能的なメッセージはフルートが担当することが多い。ため息みたいに扱われているのかな。ところで、ヴァイオリンはディヴィジ※がありますよね？

貞国：はい。所々で、第1ヴァイオリン、第2ヴァイオリンがそれぞれ2つのパートに別れて、単色ではなく複雑な色彩で奏でます。精神構造の変化を音に託しているようにも感じます。

永田：打楽器はどうですか？誰がどの楽器をやるのかは合議制で決めるんですか？

黒川：受け持つ楽器はだいたい決まっていますよ。僕の場合は大太鼓を演奏するイメージがあるでしょう。この曲は複雑にリズムや旋律が絡み合いながら、終始躍動感をもってクライマックスへと音楽が進んでいくんだけど、最後にくるとこの複雑な動きがなくなって、みんなで1つの和音をこれでもかと鳴り響かせる。スクリャービンの意図した“法悦”がここに隠れているって僕は聴いて感じました。そしてね、最後の最後、絶頂まで登りきったところで、大太鼓がドンって一発フォルテで入るんですよ。

貞国：黒川さん、その勢いのまま倒れてほしい感じです（笑）

永田：全体像をつかんで、イメージを膨らませての一発が最後にあるわけですね。その瞬間、一聴の価値は充分にありますよ。お客さまにも、ぜひ会場で体感していただきたいですね！

※同じ楽器のパートを2つ以上のグループに分けて異なるメロディーを弾くこと

Violin : Sadakuni Midori

Flute : Nagata Akira

Percussion : Kurokawa Hideyuki



指揮：小泉和裕



ピアノ：小山実稚恵

聴きに行こう!

九州交響楽団 第343回定期演奏会
スクリャービン没後100年記念
ロシア音楽の潮流

9/18金 19:00開演
福岡シンフォニーホール

チケット取り扱い詳細はP10をご覧ください

ボロディン

歌劇「イーゴリ公」序曲

ラフマニノフ

ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18

スクリャービン

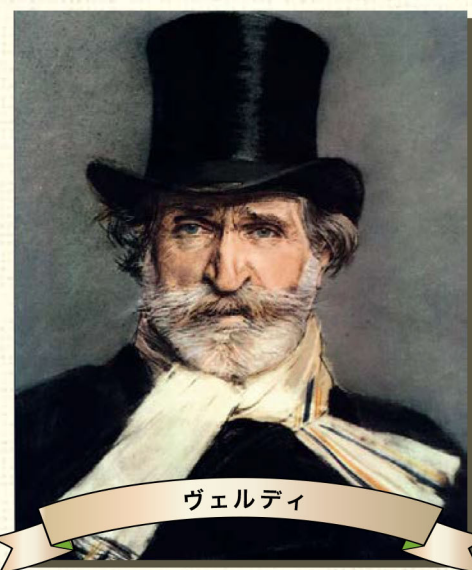
交響曲 第4番「法悦の詩」ハ長調 作品54

大作曲家の横顔

#02

Giuseppe Verdi
ジュゼッペ・ヴェルディ
(1813 - 1901・イタリア)

19世紀を代表するイタリア最大のオペラ作曲家。代表作に『ナブッコ』、『リゴレット』、『椿姫』、『アイーダ』、『レクイエム』などがある。ヴェルディの作品は現在も世界中で上演され続けており、彼はイタリア・オペラに変革をもたらした、現代に至る最も重要な人物と評されている。



ヴェルディ

成功者・ヴェルディの、驚異のバイタリティー

イタリアオペラ界の英雄、ヴェルディ。彼はよく、あの作曲家と比較される。そう。ドイツオペラ界の巨人、ワーグナーだ。

このふたり、奇しくも同じ1813年生まれだが、ヴェルディがわかりやすいストーリーと聞きやすいメロディーで知られているのに対し、ワーグナーは重厚なストーリーと革新的な音楽で知られている。

同時代に、かたやイタリアで、かたやドイツで大活躍した同い年のオペラ作曲家だから、当然、交流があっただろうと思いきや、このふたり、どうやら一度も会っていないという。ヴェルディは音楽において新しい試みが続けていたワーグナーのことをかなり意識していたけれど、ワーグナーの方が、保守的なヴェルディのことをまったく相手にしていなかったらしい。

しかし、実際には、ヴェルディは保守的なまま一生を終えたわけ

ではない。晩年の傑作となる『オテロ』と『ファルスタッフ』においては、ワーグナーの影響と考える新しい試みを自作品にとりいれることに成功し、屈指の傑作を作り上げている（どちらもワーグナーの死後ではあるが）。

それにしても驚くのは、衰えることを知らないヴェルディのバイタリティーである。『オテロ』は73歳、『ファルスタッフ』に至っては、なんと79歳のときの作品である。平均年齢が今よりもずっと短かったこの時代に、70歳を過ぎてから新たな挑戦に果敢に取り組み、見事な結果を出したのだから、恐れ入る。

思えば、ストルツというソプラノ歌手を愛人にしたのも50代後半になってからの話だし、晩年も自分の農場経営や慈善事業に元気に取り組んでいたそう。私生活でも充実した日々を送りつつ、長年にわたってイタリア音楽界の重鎮であり続けたヴェルディ。やつぱ

り、気力・体力、そして長寿こそが、人生成功のカギなのだろう。さて、ヴェルディ58歳の頃の傑作『アイーダ』の公演を聞き、オペラ作曲家を志すようになったひとりの青年がいた。やがてイタリアオペラ界を代表する作曲家となる、ジャコモ・プッチーニである。おしゃれで派手好きだった彼の人生もまた、なかなかスキャンダラスなのだが、そのあたりは、また次回。

上原章江(うえはらあきえ)

フリーライター。著書に『クラシック・ゴシップ!』(ヤマハミュージックメディア刊)などがある。書籍執筆には、『モーツァルトの「正しい」聴き方』吉成順監修(続刊にベートーヴェン、バッハ、ショパン)、『樋口一葉と十三人の男たち』木谷喜美枝監修、(いずれも青春出版社刊)ほか多数ある。

<http://d.hatena.ne.jp/ueharaakie2011/>

●次号予告 プッチーニ#01



福岡在住の外国人たちが、福岡県各地を巡り、故郷の家族や世界各地の友人に教えた福岡の魅力を写真とともにお伝えします！



1931年に誕生してから、何度も崩壊と再建を繰り返してその姿を残してきた嘉穂劇場。創業当時はスーパーモダンな建物だったんだって。トラス形式といって、短い基本ユニットを次々に結合して形成されるストラクチャーが特徴的。公演がない日は300円で劇場内を見学できるから、役者みたいにステージに上がったり、奈落（ステージ下）に入ったりできるよ。回り舞台は奈落でスタッフ10人以上が力を合わせて回すんだとか。劇場で公演された歴代のポスター展示もあって、タイムトリップした気分が味わえるよ。

旧伊藤伝右衛門邸（飯塚市幸袋300 ☎0948-22-9700）



筑豊の炭鉱王、伊藤伝右衛門が妻で歌人の柳原白蓮と一緒に住んだ家。外見は日本風だけど、建物内には洋風テイストが散りばめられているよ。石炭で暖をとったアールヌーヴォー調の暖炉や、ロンドンから取り寄せたステンドグラスがあるダイニングルームは、和洋が絶妙にマッチして古さを感じさせない空間だったよ。壮絶なドラマを繰り広げたことでも知られる伝右衛門・白蓮夫妻が、実際に暮らした場所だと思って見学すると感慨深いよ。石炭産業で潤った時代と、それに関わった人たちの人生を象徴しているかのような大邸宅だね。



取材・写真：www.fukuoka-now.com

出かけるならこのタイミングがCOOL!



全国座長大会

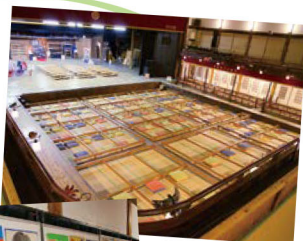
全国各地の大衆演劇の座長が毎年9月に1日だけ嘉穂劇場に集結する。九州で育ち全国で活躍している劇団や、関西・関東の劇団座長が一堂に会し、芝居と全座長が競う舞踊ショーが昼と夜の2回行われる。昼と夜の公演の間に飯塚本町・東町商店街で行われる華やかな「お練り」も、ぜひお見逃しなく！

《日時》平成27年9月12日(土)公演時間は約3時間
昼の部/開演:11時 夜の部/開演:17時
《料金》指定席/前売8,500円(当日9,000円) 自由席/前売5,500円(当日6,000円)
《アクセス》西鉄「飯塚バスセンター」下車 徒歩10分 福北ゆたか線「飯塚駅」下車 徒歩15分
《問い合わせ》嘉穂劇場 〒820-0041 飯塚市飯塚5-23 ☎0948-22-0266 FAX0948-22-2505

福岡県の中心に位置し、古くから人々が暮らしてきた飯塚。江戸時代には長崎と小倉を結んだ長崎街道を行く人々の宿場としての役割を果たしました。明治時代に入ると筑豊地域は炭鉱産業が栄え、多いときは12万を超えるほどの人が集まり、さまざまな文化や娯楽も発展しました。今も残っている立派な町屋建築や炭鉱主の住宅に、当時の繁栄の様子が垣間見ることができます。

飯塚エリア Iizuka

嘉穂劇場（飯塚市飯塚5-23 ☎0948-22-0266）



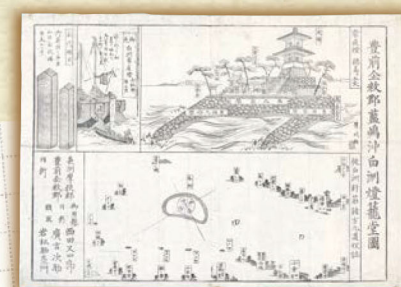
シュガーロード（旧長崎街道沿い）

従来の和菓子にレポリューションを起こした砂糖は、鎖国時代における唯一の貿易港だった長崎に輸入され、長崎街道を通して江戸に運ばれていたんだって。今ではシュガーロードと呼ばれる長崎街道沿いに位置する飯塚は、明治から昭和にかけて炭鉱労働者の町として栄えていたこともあって、数々の銘菓が誕生しているよ。写真の千鳥饅頭は、長崎から伝わったカステラをヒントに佐賀の菓子職人が飯塚で生み出したって知ってた？ また全国的にも有名な「名菓ひよこ」も飯塚発祥だよ。海外から入ってきた砂糖が、都に運ばれる過程でさまざまな出会いを経て菓子文化を育んでいると考えたら、なんだか胸がアツくなるね！



響灘に点在する小倉藩領海の島々

上御用掛難破船支配役を命じられる。海の安全を守る役職だ。庄屋をしていた頃から難破船を多く見てきた助左衛門は、藍島の西南1キロのところにある大暗礁、白洲で頻発する事故に日ごろから心を痛めていた。そんなある日、大きな海難事故が起こる。この大暗礁に座礁した難破船の一報を受けた助左衛門は荒天の中救助に向かうが、たどり着いた先で目にしたのは木っ端みじんに砕け散った船の姿だった。これ以上、この場所被害者を増やしたくない。目の前に広がる光景が助左衛門の心に火をつける。白洲に常用灯の灯台を建て、航海者の安全を守ることを決意したのだ。1862年、藩に灯台の建設許可願を出し受理されたものの、莫大な建設費用が藩から下りることはなかった。助左衛門はこの事業に岩松家の全財産を投じたが、それでも足りず、不足資金の調達に東奔西走して回った。加えて難



助左衛門が資金調達のために作成した引札(チラシ)
「豊前企救郡藍嶋沖白洲燈籠堂図」
北九州市立自然史・歴史博物館所蔵・提供(富田吉子撮影)

破船救助なども請け負っていた漁業・廻船業関係者からの反対にも遭う。道のりは、決して容易なものではなかった。それでも幾多の困難を乗り越え、ついに1870年、基礎工事が始まる。翌1871年には公共事業としての役割が認められ、事業は明治政府に引き継がれた。1872年、身命を賭して取り組んだ灯台の完成を待たず、助左衛門は68年の人生を閉じた。助左衛門の死去から1年後の1873年、白洲灯台は完成し、今日まで海の安全を守り続けている。海難事故を減らしたい、その一念を全うした、無私無欲の人であった。(文・上田瑞穂)

文化観光情報ひろば
アクロス福岡2F
10:00~18:00
TEL:092-725-9100

九州・山口、アジア地域の芸術文化や観光に関する情報を提供しています。
●祭・イベント情報などの観光情報 ●文化活動・講座・募集情報
●コンサート・美術展・演劇などの文化情報 ほか
ボランティア通訳ガイド
福岡SGGクラブ
外国人旅行者の皆さま、旅のお手伝いいたします！
Provide you free sightseeing information!

福岡クリエイター 人物列伝



▲小倉城に復元された助左衛門が計画した灯台

庄屋
いわまつ すけざ えもん
岩松 助左衛門
(1804-1872)



▲現在は白洲灯台には立ち入りが制限されており、一年に一回の有志による清掃活動の日だけ上陸が許されている。海上で船の帆と見分けしやすいうちに、1876年に黒と白に塗り分けられたという。現在の灯台は1900年に造られた2代目のもの。
【問い合わせ先】 岩松助左衛門顕彰会事務局
☎093-1531-5094

音楽・アートイベントなど
インターネットでサツと検索
福岡
おまかせナビ

B2F イベントホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/4(金)～6(日)	4日 12:30～17:30 5日 9:00～17:00 6日 9:00～16:20	第46回全国左官技能競技大会	本大会は昭和38年より左官工事業の施工能力の向上と優れた技能工の確保、地域差の解消を図ることを目的としています。世界に一つの土団子教室開催!!	入場無料 事務局ノヴァ(有)(森山) ☎092-883-4866/090-3190-3216
12(土)	13:30～16:00	第4回地域包括ケア推進のための市民向け講演会	テーマ「活用しよう!!在宅療養のサポーター!!」～在宅であなたらしく生きる～ 講演「みんなで始める認知症予防」	入場無料(全席自由)(要事前申込) (一社)福岡市医師会 在宅医療課 ☎092-852-1512(直通)
13(日)	14:00～16:30	平成27年度健康長寿福岡大会 ～健康長寿チャレンジャーの集い～	[第1部]健康長寿チャレンジャー表彰 [第2部]特別講演 中村仁一氏(「大往生したけりゃ医療とかかわるな」ほか著書多数)	入場無料(全席自由)(要事前申込) 後期高齢者医療広域連合 お問い合わせセンター ☎092-651-3111
19(土)	16:30～18:30	香坂優 リサイタル 2015 Summer 「別れ…出逢い」ありがとう Gracias	30年をこえる歌手生活の中で、ながくタンゴの女王として君臨してきた香坂優が、越路吹雪の楽曲を歌う大人のコンサートです。	指定席:¥6,500 自由席:¥5,000(当日:¥5,500) アート企画 ☎092-433-5162
22(火・休)	10:30～18:30	JBDF九州ボールルームダンス選手権・福岡大会	九州、山口県から集まったボールルームダンス(社交ダンス)のプロ、アマ、シニア、ジュニアの選手が華麗に舞い技を競い合います。	A席:¥7,000 B席:¥4,000(全席指定) 大会事務局(イトウヒロシダンススタジオ) ☎092-724-7828
29(火)	12:00～17:00	Career Forum福岡会場	2016年卒業予定者および既卒3年以内の方向けの合同企業説明会。全国の優良企業と出合える絶好の機会です。	入場無料 (株)ティスコ 西部支社 キャリアフォーラム事務局 ☎092-473-3392

4F 国際会議場

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/27(日)	12:00～16:00	『新時代の繁栄の法則』	日本の食文化を世界に発信する一風堂・社長河原成美氏と彼に大きな影響を与えた心の学校・学長佐藤康行氏のホットな実体験講演会。	関係者のみ 佐藤・河原ジョイント講演実行委員会 ☎093-617-3461

3F こくさいひろば

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/13(日)	14:00～16:30	留学体験談ひろば vol.1 アメリカへ行こう!	留学体験者が、留学準備から留学生活、帰国後の様子についてホットな体験談を話します。また、福岡アメリカンセンターからの情報提供も行います。	無料(定員50名程度・要予約) (公財)福岡県国際交流センター ☎092-725-9200
27(日)	14:00～16:00	こくさいひろばカフェで世界一周 vol.29 スリランカ＆ニジェール	さまざまな経験を持つ、外国人・日本人講師たちが、海外や日本での活動を紹介するイベントです。	無料(定員50名程度・要予約) (公財)福岡県国際交流センター ☎092-725-9200

※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

久原 本家
PRESENTS

葉加瀬太郎×梅若玄祥
JAKMAK

ヴァイオリニスト
葉加瀬 太郎

魂の融合、響きあう身体と心。人間国宝 梅若玄祥と葉加瀬太郎が夢の競演。
2014年、京都での公演が好評を博した奇跡のコラボレーションJAKMAKが福岡で復活再演!

2015 9月10日(木) 19:00開演
[18:15開場]
福岡サンパレス ホテル&ホール

料金(税込)
S席 10,000円 A席 8,000円 ※未就学児のお子様は入場できません。

プレイガイド
●エムアンドエム 092-751-8257 ●チケットぴあ・セブンイレブン・サークルK・サンクス 0570-02-9999 [Pコード:263-479]
●大塚公園音楽堂 092-715-2155 ●イープラス http://eplus.jp/
●ローンチケット/ミニストップ 0570-084-008 [Lコード:85699]

お問い合わせ キョードー西日本 TEL 092-714-0159

[主催] TNCテレビ西日本 [後援] 福岡市・福岡市教育委員会 / (公財)福岡市文化芸術振興財団
[協力] キョードー西日本・エムアンドエム [企画制作] ダンスクエスト/パリアマネージメント/サン・オンライン [特別協賛] 久原本家

好評発売中!!
S席残りわずか!!

夢の融合、響きあう身体と心。人間国宝 梅若玄祥と葉加瀬太郎が夢の競演。
2014年、京都での公演が好評を博した奇跡のコラボレーションJAKMAKが福岡で復活再演!

一夜限りの
夢幻美の世界。

能楽シテ方観世流 人間国宝
梅若 玄祥

1F 福岡シンフォニーホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/5(土)	14:00～16:00	成田達輝ヴァイオリン・リサイタル	ピアノ／中野翔太 曲目／ルクレーレ:ソナタ作品9-3 ラヴェル:ソナタ 第2番 サン＝サーンス作曲/イザイ編曲:ワルツ形式によるカプリス 他	¥3,500(当日:¥4,000) 小人(小中高まで):¥2,000 (全席指定) 福岡友の会 ☎092-531-6607
6(日)	14:00	九州交響楽団 第3回名曲・午後のオーケストラ ―炎のコバケン・涙の悲愴―	指揮／小林研一郎 ヴァイオリン／漆原啓子 曲目／スメタナ:交響詩「ヴァルタヴァ(モルダウ)」 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64 チャイコフスキー:交響曲 第6番 ロ短調 作品74[悲愴]	S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 学生席:¥1,500 九響チケットサービス ☎092-823-0101
8(火)	18:30	メルビッシュ湖上音楽祭 オペレッタ「こうもり」	演出／ゲアハルト・エルンスト 指揮／ルドルフ・ビーブル 出演/アレクサンドラ・ラジナブレヒト(ロザリンド)、イーヴァ・シェル(アデーレ) 他 演目/ヨハン・シュトラウス2世:「こうもり」 全3幕 原語上演・日本語字幕付き (詳細はP5をご覧ください)	GS席:¥12,000 S席:¥10,000 A席:¥8,000 B席:¥6,000 G席:¥4,000(学生券:¥2,000) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
11(金)～13(日)	10:00～19:30	第70回九州合唱コンクール	九州8県から選抜された中学校・高等学校・大学・一般の合唱団が100団体以上集まるコンクールです。ぜひお聴きください。	一般:¥1,500 大学・高校生:¥1,000 中・小学生:¥500 (全席自由) 全日本合唱連盟九州支部 ☎092-441-4094
15(火)	19:00～21:00	加羽沢美濃 & 松本蘭 1966カルテット ヴィーナス・クラシックス	ピアノ演奏・ヴァイオリン演奏に加え、弦楽カルテット1966によるビートルズのヒットメドレー。名曲の数々を美しく楽しく。	S席:¥4,500 A席:¥3,500 コニックスしあわせミュージック事業部 ☎092-522-6773(平日10:00～17:00)
16(水)	14:00	〈新・福岡古音楽祭プレコンサート〉 アクロス・アフタヌーンコンサートvol.14 ドミニク・ヴィス & ストラディヴァリア	カウンター・テナー／ドミニク・ヴィス ソプラノ／高橋美千子 室内楽／ストラディヴァリア 曲目／ヘンデル:歌劇「リナルド」より「私を泣かせてください」 他 (詳細はP5をご覧ください)	¥2,000(全席指定) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
18(金)	19:00	九州交響楽団 第343回定期演奏会 スクリャービン没後100年記念・ ロシア音楽の潮流	指揮／小泉和裕 ピアノ／小山実稚恵 曲目／ボロディン:歌劇「イーゴリ公」序曲 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調作品18 スクリャービン:交響曲 第4番 ハ長調 作品54[法悦の詩]	S席:¥5,200 A席:¥4,200 B席:¥3,100 学生席:¥1,100 九響チケットサービス ☎092-823-0101
19(土)	14:00～16:00	陸上自衛隊 第4師団 第4音楽隊 第40回定期演奏会	指揮／第4音楽隊長 吹奏楽のオリジナル作品や第40回の記念演奏会に相応しいプログラムでお楽しみください。	入場無料(要整理券) 陸上自衛隊 第4師団 総務課 広報室 ☎092-591-1020(内)5458、5459
20(日)	14:00～16:00	橘フィルハーモニーオーケストラ 第12回定期演奏会	指揮／橘 直貴 曲目／ベートーヴェン:交響曲 第6番 へ長調「田園」 ムソルグスキー(ラヴェル編曲):組曲「展覧会の絵」	¥1,000(全席自由) 広報:堀 ☎090-7386-4007
21(月・祝)	14:00～16:00	福岡大学附属若葉高等学校吹奏楽部 第6回定期演奏会	1部／ジェームズ・バーンズ:交響曲 第3番 他 2部／音楽で巡る「世界一周旅行」	一般:¥1,000 高校生以下:¥500 福岡大学附属若葉高等学校吹奏楽部 ☎090-3191-5878
22(火・休)	18:00～19:30	九州市民大学第29期講座 9月講演会 公開講座	講師／熊倉功夫(静岡文化芸術大学学長) テーマ／世界の無形文化遺産になった和食文化	¥2,500(当日券:¥3,000) (9/8より事務局にて) 九州市民大学事務局 ☎092-714-0066
25(金)	18:00	レジェンドふるさと訪ねてコンサート2015 ひまわりの旅～福岡公演～	日本初、異色の男性5人組ボーカルグループ。ダイナミックな五重唱と極上のアンサンブル。興奮と感動のオンステージ!	¥6,000(全席指定) (株)キョードー西日本 ☎092-714-0159
26(土)	16:00	浜松国際ピアノアカデミー 第20回開催記念コンサートシリーズ ピアノの饗宴「ピアノニッシシモ!!」	ピアノ／大崎結真、奈良希愛、仲田みずほ、木村綾子 曲目／ミヨー:4台のピアノのための組曲「バリ」より 他 (詳細はP4をご覧ください)	¥2,000(学生券:¥1,000) (全席指定) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
27(日)	13:00～15:00	第19期 九州文化塾(第6回)	山本晋也氏の講演。 「偉大なる昭和」 ※講演の前にミニ・コンサートあり。	会員のみ 九州文化塾事務局 ☎092-711-7536

※マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。

※このスケジュールは、2015年7月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00)☎092-725-9113

見て、触れて、遊ぶ 光と影のワンダーランド

魔法の美術館

2015 9.7(日)▶10.18(日)

こどもたちが
魔法使いになる
36日間

水曜日休館(ただし9月23日(水・祝)は開館。翌24日(木)が休館)
開館:午前10時～午後8時、最終日は午後6時閉館(入場は30分前まで)

観覧料
一般:800円、高大生:600円、小中生:300円 当日:200円高
家族ペア券(当日、会場で発売1,200円。一般+小中学生)

チケット取扱
チケットぴあ(Pコード766-990) ローンチケット(Lコード87485)
アクロス福岡チケットセンター、西鉄旅行、ちけっとぽーとほか主要
プレイガイドにて発売。

主催●毎日新聞社、RKB毎日放送
後援●福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、
九州旅客鉄道、西日本鉄道 協力●福岡アジア美術館、ステップ・イースト

会場
撮影OK!

福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum
福岡市博多区下川(福岡)3-1-1 リトル・イン・センタービル7・8階
2,8th Floor, Riverain Center Bldg. 3-1-1, Shinjuku-cho, Minami-ku, Fukuoka
TEL 092-263-1100 FAX 092-263-1105 URL http://faam.city.fukuoka.lg.jp

2F セミナー室 1

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/3(木)・10(木) 17(木)・24(木)	19:00～21:45	イラストレーション・絵画教室	デッサンと絵具を使った授業が中心です。はじめての方も気軽に始められます。仕事帰りに通える「夜の美術部」です。	受講生のみ YKアートコミュニティ 古賀 ☎092-407-1701
5(土)	①14:00～16:00 ②19:00～21:00	金継ぎワークショップ	金継ぎの工程を学ぶ2時間のワークショップです。この機会に本格的な金継ぎの魅力に触れてください。先着20名、お申し込みはハガキで。（詳細は、ホームページを参照）	入場無料(要事前申込) 金継ぎ工芸会 ☎092-732-6632
6(日)・13(日) 20(日)・27(日)	10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、83年の歴史ある無教会主義のキリスト教会。毎日曜日上午、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。（詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照）	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 ☎092-845-3634
7(月)・21(月・祝)	9:30～12:00	ストレッチ手編み	新手法、ストレッチ編みは針に特長があり引き抜き一点張りの簡単な手編み技法で、初心者の方でも気軽に編むことができます。見学してみませんか。(毎月第1・第3日曜日)	入場無料 森本年枝 ☎092-608-6630
8(火)	10:00～12:00	和紙ちぎり絵 (全国和紙ちぎり絵サークル)	季節を感じながら、和紙で絵を描いています。絵ごころがないからと心配なさらずに、ぜひ一度見学にお越しください。	入場無料 全国和紙ちぎり絵サークル 認定講師 福岡雅世 ☎092-606-8441
9(水)	10:00～12:00	和紙ちぎり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵ごころのない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	入場無料 筑紙会 柳田まさ子 ☎092-511-1695
9(水)	13:30～15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952-23-3413
11(金)	9:30～12:00	野の花庭の花を描く(水彩画)	はじめてみませんか?月に1回の水彩教室です。テーマは花や実、初心者でも楽しく1枚ずつ仕上がります。花好き仲間が待っています。	入場無料(会員ののみ) アトリエクレバス 鳥井 ☎0940-52-4185
19(土)	①10:00～12:00 ②13:00～15:00	草心流 野の花いけ花教室	南阿蘇草心流野草園の背景は、秋風に揺れるススキの草原です。フレモコウ、野菊などを使って、秋風を感じるいけ花を楽しみましょう。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 板垣草人 ☎0967-67-1988
23(水・祝)	13:00～17:00	シボリ講習会	有松シボリ作家・早川嘉英が主宰するシボリコミュニティ会員のセミナー。藍染め・絞りを学んでいます。気軽に見学どうぞ。	入場無料 シボリコミュニティ福岡 ☎092-585-5488 小田
24(木)	10:00～16:00	日泉会／福岡友禅教室	友禅という伝統の技を今の生活に取り入れてみませんか。あなたらしい染めを楽しみましょう。どなたにでもできます。	入場無料(会員ののみ・見学可) 福岡友禅教室 ☎092-561-7820 事務局 渡辺

2F セミナー室 2

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/2(水)・16(水)	13:30～15:00	古代史連続講座「日本書紀の中の福岡」	「日本書紀」を通して古代史の謎に迫る連続講座！ 講師／河村哲夫氏(歴史作家・日本ペンクラブ会員)	会員ののみ 九州・アジア文化芸術フォーラム ☎080-5483-7513
5(土)	14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 九州国立博物館開館10周年記念特別展 「美の国 日本」の見どころ	縄文時代から鎌倉時代に至るまでの日本美術の至宝を一堂に集め、「美の国 日本」が形成されてゆく軌跡を辿ります。 講師／楠井隆志(九州国立博物館展示課長) (詳細はP5を参照)	受講料:¥500(要事前申込・先着70名) 九州福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
8(火)	14:00～15:00	食育の推進実践セミナー	彩り豊かにバランスの良い食事～お弁当作りを通して～ 講師／精華女子短期大学 講師 阪田直美	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 ☎092-631-1160
12(土)	①13:30～15:00 ②15:30～17:00	講座「よくわかる福岡の歴史」 (福岡の古代史と近代史)	①講師／川本芳昭 遺蹟使をめぐる諸問題について ②講師／石瀧豊美 「福岡向陽社と向陽義塾」	会員:入場無料 一般:入会金¥2,000・各回¥1,500(資料代) NPO法人福岡歴史研究会 事務局 村上 ☎092-523-1000
13(日)	14:00～16:10	岡田幹彦歴史講演会	「大東亜戦争とは何だったのか」 ～日本が切り開いた人類平等の世界～	資料代:¥1,000 福岡ビジョンの会 担当 丸山 廣 ☎092-733-3309
17(木)	①10:30～12:00 ②13:00～14:30	県民ふるさと文化講座 ①「知の巨人たち」(Ⅱ) ②「ふるさと福岡人物伝～幕末・明治の先駆者たち～」	①テーマ／養生仕官せず、私塾で弟子を育成した忠義を尽くす朱子学者「浅見綱斎」 講師／疋田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②テーマ／女傑 高場乱と玄洋社の人々 講師／石瀧豊美氏(福岡地方史研究会 会長)	各回¥1,000(要事前申込・先着70名) 福岡県留学生サポートセンター ☎092-643-2875
26(土)	14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 テクノポリス国家「奴国」と吉野ヶ里	当時最先端の工業技術を持ったテクノポリス国家「奴国」の全容を明らかにします。 講師／東中川(ひがしながわ)忠美(吉野ヶ里公園管理センター 歴史専門員) (詳細はP4を参照)	受講料:¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
27(日)	10:00～12:00	留学生のための「就活応援クラブ」	就職活動に役立つセミナーシリーズ第2回！ テーマ／自己分析の仕方 講師／池口千栄子(就活専門員)	入場無料(要予約) 福岡県留学生サポートセンター ☎092-725-9201
27(日)	14:00～15:30	アクロス福岡文化誌第9巻 「福岡県の幕末維新」シリーズ講座 第1回 小倉藩	「福岡県の幕末維新」の執筆者が、激動期の福岡県を解説するシリーズ講座です。 第1回「小倉藩」の詳細は、P4をご覧ください。	¥1,000(要事前申込・先着70名) ※4回通し券¥4,000もあります 海鳥社 ☎092-272-0120(10:00～19:00・日曜定休)
30(水)	14:00～16:30	グループ沙羅 秋の朗読会	言葉に命を吹き込み、人を感動の世界へ誘う朗読。メンバー20名による声の競演です。あなたのライフワークが見つかるかも……。	入場無料 グループ沙羅 岩山淑子 ☎092-501-6557

※㊤マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

1F 円形ホール

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/ 3(木)	14:00～16:00	NPO法人健康経営研究会主催 健康経営セミナー	第1部:判例から学ぶ事業者責任―健康経営の視点から― 第2部:ストレスチェック。企業での具体的取り組み。 講師／岡田邦夫、濱田千雅	会員:¥1,000 一般:¥3,000 (全席自由) NPO法人健康経営研究会 ☎06-6362-2310
9(水)	19:00～21:00	第11回桂まん我ひとり会 ～桂まん私の落語を聴く会～	NHK新人演技大賞、文化庁芸術祭新人賞の新進気鋭「桂まん我」。粹で洒落てて、でも泥臭くって、人間くさい…、落語の醍醐味を満喫ください。	¥2,500(当日券:¥3,000) (全席自由) 米朝事務所 ☎06-6365-8281
14(月)	11:00～13:30	資生堂シーズントレンドセミナー	NewYork、Parisなどのコレクションでヘア・メーキャップを手がける資生堂ならではのセミナー。	関係者のみ 資生堂プロフェッショナル株式会社 ☎092-741-8311
15(火)	10:00～12:00	ワールド航空サービス インド・伝統楽器コンサートと旅の説明会	インドの伝統楽器シタールのコンサートとインド旅行の説明会。	入場無料(全席自由)(要事前申込) ワールド航空サービス 九州支店 ☎092-473-0111
15(火)	19:00～20:30	アクロス福岡オペラセミナー	隔月で開催しているオペラ入門講座。 講師／長野俊樹(福岡教育大学音楽教育講座教授) テーマ／ヴェルディ「椿姫」	入場無料(当日先着100名) アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
18(金)	19:00～20:30	ゆうきの花がひらくとき 声屋ゆうきんのヴォイスステージ	笑いと感動のエンターテイメントソロステージ90分！歌って語って演じて。全国で活躍する声屋ゆうきん初の大舞台。	¥3,000(当日券:¥3,500) (全席自由) 高田加代子 ☎090-7924-9292
19(土)	14:00～16:00	NPO法人未来への伝言プロジェクト 朗読ライブ	第1部は塚本博通ナレータースクールの生徒による発表会。 第2部はFM福岡元局アナ塚本博通の朗読と生演奏とのコラボ。	¥1,000(全席自由) NPO法人未来への伝言プロジェクト ☎092-562-6230(塚本)
20(日)	(昼)12:00～15:30 (夜)17:30～21:00	REAL BASTAR MUSIC Live!!	地元・福岡で活躍するミュージシャン達による音楽イベント!!	¥1,000(全席自由) REAL BASTAR MUSIC !! (森中) ☎090-5085-4245
21(月・祝)	17:00～20:00 (予定)	MEET THE FUB GEAR	主に九州で活躍する女優、ミュージシャン、ダンサーたち、アーティストのコラボレーションライブ。	¥3,000(全席自由) MEET THE FUB GEAR実行委員会事務局 ☎080-8575-2858(大澤)
22(火・休)	13:30～14:45	世界遺産登録 万田坑から始まる荒尾の朗読劇	炭鉱が日本を支えていた時代、そこに暮らしていた家族や仲間たち。物語の朗読とともに、荒尾の街や当時の暮らしを振り返ります。	入場無料(要事前申込) 荒尾市産業振興課 ☎0968-63-1421
24(木)～27(日)	11:00～19:00 (最終日17:00まで)	能面と花の作品展	藤井、仁部両先生的面および生徒の作品30余面に、松尾先生の秋の野の花々を添えた幽玄の世界を、お楽しみください。	入場無料 朝日カルチャーセンター能面教室(藤井) ☎092-431-7751

2F 交流ギャラリー

開催日	開催時間	催し物	内 容	入場料／お問い合わせ
9/9(水)～13(日)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	第39回福岡県伝統的工芸品展	福岡県の伝統的工芸品「博多織・博多人形・久留米緋・小石原焼・八女福島仏壇・上野焼・八女提灯」を一堂に展示します。 ※匠ギャラリー、メッセージホワイエ、アトリウム同時開催。	入場無料 福岡県伝統的工芸品振興協議会 ☎092-622-8780
19(土)	13:00～17:00	Ikenobo花の甲子園2015 九州沖縄地区大会	高校生によるいけばなの公開コンクールです。当大会で九州沖縄地区代表として全国大会に出場する学校を決めます。観客投票あり。	入場無料 (一財)池坊華道会 学校華道課 ☎075-231-4922

※㊤マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

プロムシュテット&「ウィーン・フィル」のベートーヴェン!
(アルプス交響曲)初演から100年記念コンサート!「ベルリン・フィル」「ドレスデン・シュターツカペレ」2夜連続の聴き比べ!!

秋のウィーン&ベルリン9日間

2015年10月22日(木)出発 お1人様 **538,000円** (2名様1室/エコノミークラス利用)

ウィーン3泊 ベルリン4泊 3公演の鑑賞チケット代込

10月24日 ～ウィーン楽友教会(大ホール)～
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
指揮: H.プロムシュテット
ベートーヴェン(交響曲第8番)・(交響曲第7番)

10月28日 ～ベルリン・フィルハーモニー(大ホール)～
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
指揮: A.ネルソンス ヴァイオリン: B.スクリデ
ショスタコーヴィチ(ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調)
R.シュトラウス(アルプス交響曲)

上記のほか ◆ウィーン国立歌劇場 E.グルベローヴァ出演
ドニゼッティ(アンナ・ボレーナ) ◆アン・デア・ウィーン劇場
モンテヴェルディ(ボッペアの戴冠) ◆ベルリン・ドイツ・オペラ(セヴィリアの理髪師) ◆ベルリン・フィルハーモニー(大ホール) G.ドッタメル指揮「ベルリン・シュターツカペレコンサート」なども鑑賞可能です。(別料金)

年末年始ドイツ・ジルベスターコンサート鑑賞
ベルリン&ライプツヒ&ドレスデン7日間

2015年12月28日(月)出発 お1人様 **598,000円** (2名様1室/エコノミークラス利用)

ベルリン2泊 ライプツヒ1泊 ドレスデン2泊 3公演の鑑賞チケット代込

12月29日 ～ベルリン・フィルハーモニー(大ホール)～
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団
指揮: S.ラトル ヴァイオリン: アンネ=ジフィー・ムター
サン・サーンス(序奏とロンド・カプリチオーソ)
ラヴェル(ツィガエーヌ)・(ラ・ヴァルス)他

12月31日 ～ドレスデン国立歌劇場(ゼンパー・オーバー)～
ドレスデン・シュターツカペレ
指揮: C.ティールマン ピアノ: ラン・ラン
ガーシュウインの作品より

※上記のほか ◆ドレスデン国立歌劇場「シュトラウス(こもり)」なども鑑賞可能です。(別料金)
※**ベルリン&ドレスデン7日間(588,000円)**コースもございます。

※燃油サーチャージ、国内空港使用料・保安サービス料および現地空港諸税が別途必要となります。
◆音楽・美術ツアーデスク[担当: 中田・大橋・宮本] 旅行企画・実施 **朝船トラベル株式会社**
☎ **0120-319-105** FAX.03-5213-6235 〒101-8422 東京都千代田区神田神保町2-2(波多野ビル)

上記のほかにも多数のツアーがございます。
◆華麗なるメトロポリタン・オペラ秋のニューオーケストラ6日間(9/30発) ◆音楽評論家 加藤浩子と行く スペイン名門歌劇場めぐり11日間(11/29発) ◆ショパン国際ピアノコンクール2015鑑賞ツアーなど…

お客様の声、アクロス福岡の声をお届けします。

情報満載のアクロス福岡のホームページはコチラから
<http://www.acros.or.jp>



楽器をもってシンフォニーホールに集まろう！
自由演奏会2015 出演者募集中！



年齢、演奏技術、プロ・アマも関係なし！楽器を持っていて、楽譜が読めればどなたでも自由に参加できる「バリアフリー」なコンサートです。音楽大好き！大合奏したい！という皆さま、ぜひ参加してみませんか？

ストリングス・カーニバル(弦楽器)

日 時	10月3日(土) 12:30～13:00
会 場	福岡シンフォニーホール
受付・リハーサル	9:00～12:00
演奏曲目	グリーグ：ホルベルク組曲 第1,2,5曲 シベリウス：アンダンテ・フェスティエヴォ J.シュトラウスⅡ：ピツィカート・ポルカ
募集パート	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
問い合わせ・申し込み	イズタ・バイオリン TEL 092-713-7536 FAX 092-713-7904

ブラス・ジャンボリー(吹奏楽)

日 時	10月4日(日) 12:30～13:00
会 場	福岡シンフォニーホール
受付・リハーサル	9:00～12:00
演奏曲目	立派な青年(マーチ) トゥルース(TRUTH T-Square) トゥーランドットより「誰も寝てはならぬ」 アニメ・妖怪ウォッチより「ようかい体操第一」 スターウォーズ(行進曲バージョン)
募集パート	管楽器、打楽器、コントラバス 〈同時募集！キッズ音楽隊(3～7才ノ親子で参加)〉
問い合わせ・申し込み	クレモナ楽器 TEL 092-713-5303 FAX 092-761-8382



©椎原一久

参加申込方法

参加申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。

- 参加費 1,000円(コンサートシリーズⅠ鑑賞券付き)
※参加受付時に徴収します。

- 締切 9月20日(日)

- 申込書配布場所
アクロス福岡チケットセンター
イズタ・バイオリン、クレモナ楽器
アクロス福岡ホームページよりダウンロード可

- 協力 (株)ヤマハミュージックジャパン

(公財)アクロス福岡 情報誌 ACROS 9月号

ACROSのネーミングはAsian CrossRoads Over the Sea-Fukuoka(アジアのクロスロード福岡)を表しています。

【編集発行】公益財団法人 アクロス福岡 情報広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL：092-725-9115 URL：http://www.acros.or.jp
【発行日】2015年8月1日
発行部数：30,000部／印刷：株式会社 西日本新聞印刷

※主催者の希望または、作成日の関係等によりここに掲載していないイベントもあります。
また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2015年7月20日現在の情報です)
※情報誌「ACROS」並びに(公財)アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せください。
©無断転載・複製を禁ず。

クレモナ楽器
夏の管楽器祭り!!
2015
SUMMER SALE!
7月19日(日)～8月31日(月) 在庫商品一掃 大処分!!

・地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
・昭和通り沿い あいれふ東口交差点

●ヤフオクチーム
●クレモナ楽器

音楽といつも素敵な関係でいたい
クレモナ楽器
 〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24
 営業時間／10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)
 定休日／水曜日 FAX 092-761-8382
☎092-713-5303 (代)
 e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp
 http://www.cremona-gakki.com

1F コミュニケーションエリア 入場無料

開催日	開催時間	催し物	内 容	お問い合わせ
8/24(月)～9/6(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	江口寿史展KING OF POP特別編	ギャグ漫画「ストップ!!ひばりくん!」やファミリーレストラン「デニーズ」の広告イラストを手掛けた江口寿史の、複製原画を展示します。	アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)
9/3(木)・17(木)	12:15～13:00	アクロス福岡 フロアコンサート vol.397・398	アクロス福岡 フロアコンサートは、毎月第1・第3木曜日に開催している無料のコンサートです。お昼休みに音楽の癒しをご提供します。 (詳細は、P 5 を参照)	アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112 (A)
14(月)～27(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	ふくおか農林業の魅力再発見	イチゴ「あまおう」や水稲「元気つくし」などの福岡県のブランド品種と、イベント「農林試ふれあいフェスタ」について紹介します。	アクロス福岡文化観光情報ひろば ☎092-725-9100 (A)

2F 匠ギャラリー 入場無料

お問い合わせ：アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎092-725-9100



開催日	開催時間	催し物	内 容
8/31(月)～9/6(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	金継ぎ工芸会作品展2015	“金継ぎ”とは、陶磁器などの割れや破損を漆と金粉や銀粉などを使って、再び使用できるようにする日本の伝統技術です。金継ぎによって復元されたさまざまな器をぜひ間近でご覧ください。期間中は、金継ぎによる修復も受け付けます。(有料) ■実演 金継ぎの実演／14:00～15:00 (A)
9/9(水)～13(日)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	第39回福岡県伝統的工芸品展	福岡県内の経済産業大臣指定の伝統的工芸品を展示販売します。直接工芸品に触れていただける体験コーナーもありますので、ぜひこの機会に匠の技に挑戦してください。 ※交流ギャラリー、メッセージホワイエ、アトリウム同時開催。 ■体験 博多人形の絵付け体験、久留米紬の機織り体験ほか／全て無料 (A)
14(月)～20(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	実りのアート展 ～人形・ガラスアート・陶芸・木工	違う素材を扱う作家たちがそれぞれの個性を生かして作品を制作しています。柔らかな表情の人形や、ステンドグラスのランプシェードは見るだけでも心が和みます。木の温もりが伝わる家具や、日常で活躍するお皿やコップ、花器など、様々な作品をお楽しみください。 ■実演 ステンドグラスの制作実演 ①11:00～②14:00～ (A)
21(月・祝)～27(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	第8回博多織・伊万里焼 交流展	今回は“食を彩る品々”をテーマに、日常で使える博多織・伊万里焼をご紹介します。伊万里焼の湯飲みやお皿などはもちろん、博多織のコースターやランチョンマットなど、身近な生活の中で使える伝統工芸品をご覧ください。 ■体験 博多織のコースター作り体験／¥800 (A)
28(月)～10/4(日)	10:00～18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	あとりえ州展～手染めの布	着て楽しむ染めの服、掛けて楽しむのれんやタペストリー、見て楽しむ染め絵など、絵を描くように染め上げた作品は美しく、芸術的です。ぜひろうけつ染め独特の味わいをお楽しみください。手描きの小物も展示販売します。 ■実演 布小物の手描き実演 (A)

2F メッセージホワイエ 入場無料

お問い合わせ：アクロス福岡文化観光情報ひろば
☎092-725-9100



開催日	開催時間	催し物	内 容
8/31(月)～9/6(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	よりみちアート三人展 ～ビーズと油絵と刺繍と～	ビーズ、油絵、刺繍とそれぞれで活動しているアーティストが「多くの人に作品を観てほしい」という想いで展示会を開催します。ジャンルの異なる三人の作品約30点を展示します。 (A)
9/9(水)～13(日)	10:00～18:00 (最終日17:00まで)	第39回福岡県伝統的工芸品展	伝統的工芸品を制作している各産地の製造工程や伝統工芸士をパネルで紹介します。 ※交流ギャラリー、匠ギャラリー、アトリウム同時開催。 (A)
14(月)～20(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	西バングラデシュ紀行展	バングラデシュは、温厚で優しい人が多く、たくさん笑顔があふれている国です。バングラデシュの人々の生活や風景などを撮影した作品22点を展示します。 (A)
21(月・祝)～27(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	メタルエンボッシングアート展	「メタルエンボッシングアート」の歴史は古く、イギリスですず工芸として始まりました。繊細なデザインが特徴の作品30点を展示します。 (A)
28(月)～10/4(日)	10:00～18:00 (最終日16:00まで)	和装 風景展	日本らしい「和」の風景に魅力を感じ、約10年にわたり撮影してきました。代表作品を約15点展示します。 (A)

※ (A) マークは(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛事業です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。